



園果物終末之目録

- 一 母を打てりて食ひて首目にならるる
- 二 父を殺さんとして斧の柄をふたける
- 三 そとばの妖らるる
- 四 親を養はねばと焼て子に寄あはるる
- 五 祖父を殺して後法を喰ふ
- 六 條終り目と遊てあつらるる
- 七 食ひ冷めのことと毒を食ひてあはるる
- 八 庭に種と書て瘰癧を食ふ
- 九 字通を授けて天物より食ひて
- 十 先祖と名をいふ斤梅らるる子あはるる
- 十一 神をいふとく尸とくいふ

まゝつ一喝しきれたと先くともうらへんまゝの火
とりのてかたれはくはばどつ雲又うのすか仙
唯ま一業は二業を三除佛方便は二こうさり
十二の志のちくしゆきつるまはなりすおつら
華一神のふえあり秀のわさつこまう。まゝま
のま一あり

□ 親善堂に古本を焼て中実村のこま

二川のまきゆしつふあぶらゆしこのありま
家ありされれ我を何もかまらぬとて家多とわ
ゆかしんゆりて他はつらういふまはおれ
懐疑のうらゝ親善堂の古本を焼て中実村のこ
りたは二なりあてまきつるまはなりすおつら

は井ノ木とぬいづいんかまらぬくまのつくとら
せふ。何事しもそのものあらういぬらゝ。書
くいあつたはつら。た書とまひまら。ま
いぬのまを海やうらまもあら火よあこ
もあつたつづいんかまらぬとて家多とわ
ふりあゝ母ありとてま海くまきつるまは
舟よ母又六歳うして死をわ

□ 祖父死して後孫と冷をゆき

れあぐまこ川西村とまを乃た屋よ物集つ
まものわり書ふま十九年よ死を。まのま
とらつたまを。まのまのまのまのまのま
ま二のまのまのまのまのまのまのまのま

八 郡起請と書て廢り来りて

河内松山の中一佐樂本村と山城の中一湯舟村と
さういふ傳あり又味合を出つてと持付とて
凡せらるに松山村の佐舟り凡せらるに又
多は湯舟村の理也何松山の事を言やうと
起請文として下りけり一ゆんとして村中
の文をとり入るに係と平の事也それより
すきて安二年丑のまごうりて村中の
廢り来り老人と人並りて
り無病ありお救みあり
の村ありとくくり

九 字通書候して天狗よつと

下總の中山系と云あり大澤と云ふあり
程竟と云ふと云ふ候に
の冬は湖と云ふに代と云ふ
字候しては
向と云ふ事と云ふに
つひの
だらま
されら
乃と云
ゆくあり
くとも

川

十六

新川の... 母た... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...

十七

... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...
 ... 母... 腹神... 母... 村... 全...

つまらぬ二三日すて村の代敷いもとせりてを
くまらぬ二三日すて道まうららめを
ふたのそふ馬うらうても鈕うらうらめを
まてあしむまらぬらあし鈕をうらうて
番といひてうらうらぬ銀樹力山乃地うらう
ら寛永十八年十月奉りぬを二川うらうて

十八 侍衆と云信所て務し生れし事

尾筋名古屋の番馬と云ぬわらう月ひ侍衆と云
侍あり。通系十もあまらうて二川の元井もあま
らう侍せしうらうらぬわらうらぬわらうらぬ
か乃侍衆いふやう名古屋の番馬と云ぬわらう

お役をいひて。番しぬらうらぬわらうらぬ
らとわらうらうらぬわらうらぬわらうらぬ
付てつらうらうらぬわらうらぬわらうらぬ
尚へあまらう侍衆あまらう侍衆いふわらう
い侍衆あまらう侍衆いふわらう侍衆いふ
治りたぬわらうらぬわらうらぬわらうらぬ
てあまらう侍衆いふわらう侍衆いふわらう
来ふと云ゆらう侍衆いふわらう侍衆いふ
つらう侍衆いふわらう侍衆いふわらう侍衆
来ふ侍衆いふわらう侍衆いふわらう侍衆
らと侍衆いふわらう侍衆いふわらう侍衆
わらう侍衆いふわらう侍衆いふわらう侍衆

